

## 2023年シニア世界選手権・アジア競技大会日本代表選手選考方針

2023年シニア世界選手権（2023年9月3日～10日、ベルグラード・セルビア）、及び、アジア競技大会（2023年9月23日～10月8日、杭州・中国）に出場する日本代表選手は、以下に示すとおり、5つのステップで構成される選考を経て決定します。なお、今後、世界ボート連盟（World Rowing）、各オリンピック委員会から発表される新たな情報、新型コロナウイルスの感染状況や政府対処方針等、事情の変更があった場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

### 日本代表選手選考について

#### A. 選考方針

##### (1) 目標

世界選手権：オリンピック種目においてはFinal B以上進出、及びオリンピック出場枠を1種目以上獲得、非オリンピック種目においてはFinal A進出を目標とします。

アジア競技大会：出場全種目メダル獲得を目標とします。

##### (2) 派遣対象種目

世界選手権：シニア世界選手権にオープンカテゴリー（スカル・スウィープ）及び軽量級カテゴリー（スカル）のクルーを派遣します。

アジア競技大会：未定（決まり次第IP等を通じて告知します。）

##### (3) 日本代表チーム編成

2023年3月のシニア日本代表チーム選考レース（Small Boat Selection (SBS)）で選考された選手はシニア日本代表チームメンバーとして認定されます。2023年シニア世界選手権及びアジア競技大会へ派遣するクルーは、SBSの順位、合宿及び国際大会における評価レースの結果等により決定します。

各選手はSBSのエントリー時に、軽量級/オープン、及び、スカル/スウィープを選択します。シニア日本代表チームメンバーに選ばれた後は、原則として、選択したカテゴリーの種目に出場することになります。ただし、派遣種目の関係上、軽量級の選手がオープンに出場する可能性があるほか、スウィープで選ばれた選手が、何かしらの理由によりペアが解散した場合にスカル種目に出場するなど、特段の事情がある場合には派遣カテゴリーを変更することがあります。

##### (4) 評価

個人及びクルーの評価に関しては、競漕条件（風、波、流れ）を考慮し、Ideal Timeに対する割合（% IDT）を用います。

#### B. 選考ステップ

##### (1) 選考スケジュール

2023年シニア日本代表選手選考のステップは以下の流れとなります。

- ① 2022年12月17日（土）～25日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2022年12月26日（月））
- ② 2023年2月18日（土）～26日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2023年2月27日（月））
- ③ 2023年3月6日（月）シニア日本代表チーム選考レース予選タイムトライアル
- ④ 2023年3月16日（木）～18日（土）シニア日本代表チーム選考レース（SBS）
- ⑤ 2023年4月以降 合宿での初回評価レース

##### (2) 2000mエルゴ記録の報告について

2022年12月17日（土）～25日（日）及び2023年2月18日（土）～26日（日）に各団体・個人で2000mエルゴタイムトライアル各団体・個人で行って下さい。それぞれ指定日（2022年12月26日（月）及び2023年2月27日（月））までに、その記録及び体重を証明する写真を添付し、所定のフォーマットで提出（送信）してください。また、体重はエルゴ測定の2時間～1時間前の体重を0.1 kg単位で測定してください。

提出されたエルゴ記録のうち、2000mエルゴタイムトライアルのどちらか一方で体重別エルゴ基準（92%ErgoIDT）以上のタイムを出した選手は、下記選考ステップ（4）（シニア日本代表チーム選考レース

予選タイムトライアル)に参加することが出来ます。記録提出時に必ず「身長」及び「体重」、「スウィープもしくはスカルの種別」を記載するようお願いいたします。

なお、軽量級の体重制限は12月のエルゴ測定時は男子75.0kg以下、女子61.5kg以下、2月のエルゴ測定時は男子73.5kg以下、女子60.0kg以下とします。

### (3) シニア日本代表チーム選考レース予選タイムトライアルについて

シニア日本代表チーム選考レース予選タイムトライアルは、以下の概要で実施します。

日程：2023年3月6日（月）

場所：戸田ボートコース

選考方式：2000mタイムトライアルレースを2回実施し、2回のタイムの平均でランキングを作成し、男女オープンシングルスカル、男女軽量級シングルスカルの4カテゴリーから男女それぞれオープン・軽量級の区別なく最大36名、男女オープンペアからそれぞれ最大18クルーを選抜します。なお、当タイムトライアルレースは、オープン・軽量級の区別なく実施します。各カテゴリーの選考人数はIdeal Time（表）に対する割合（%IDT）を用いて決定します。

参加資格：2022年12月および2023年2月の2000mエルゴ記録のうち、どちらか一方で「体重別%IDT92%」以上の記録を提出した選手。なお、予選タイムトライアル当日の軽量級の体重制限は男子72.5kg、女子59.0kg以下とします（レース2時間前～1時間前に計測します）。

### (4) シニア日本代表チーム選考レース（SBS）について

シニア日本代表チーム選考レースは、以下の概要で実施します。

日程：2023年3月16日（木）～18日（土）

場所：戸田ボートコース

選考方式：2000mレース（World RowingプログレッションシステムWorld Cup方式）

種目：男女オープンシングルスカル、男女オープンペア及び男女軽量級シングルスカル。

選考方法：シニア日本代表チーム選考レースの順位により、2023年シニア日本代表チームメンバーを決定します。各カテゴリーの選考人数は、それぞれのゴールタイムを%IDTに変換し、そのランキングを用いて決定します。レースごとのコンディションの差を極力小さくする目的で、当選考レースはオープン・軽量級のカテゴリー分けを行わずに実施します。全カテゴリーを通しての選考人数は、強化委員会が目標と照らし合わせ総合的に判断します。なお、軽量級の体重制限は男子72.5kg、女子59.0kg以下とします（レース2時間前～1時間前に計測します）。

### (5) 合宿及び国際大会における評価レースと最終決定スケジュール

2023年シニア世界選手権及びアジア競技大会への派遣クルーは、シニア日本代表チーム選考レース（SBS）の結果並びに2023年4月以降の合宿及び国際大会で評価を行い、決定します。2023年4月以降の評価レースの詳細は確定次第、追って発表いたします。

## C. その他

### (1) 疾病や弔事等やむにやまれぬ事由への対応について

日本代表候補選考プロセスや合宿で高いパフォーマンスを示したと強化委員会が認めた選手が疾病や弔事等やむにやまれぬ事由によりシニア日本代表チーム選考レースや評価レースに出漕けなかった場合は、強化委員会の判断により、次のステップに進める可能性があります（強化委員会の指示に従い、診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要となります。）。

### (2) 心電図検査結果の提出について

World Rowingの競漕規則に従い、各カテゴリー世界選手権選考会参加者は、心電図検査結果の提出が必要となります。なお、所定の期間以内（23歳未満は3年以内、23歳以上は5年以内）に心電図結果を提出したことがある選手はその提出が免除されます。

### (3) メダルポテンシャルアスリート及び準メダルポテンシャルアスリートの取り扱いについて

今後、メダルポテンシャルアスリート及び準メダルポテンシャルアスリート制度を制定する予定です。理事会で承認されましたら、速やかに公表いたします。

### (4) 2023年シーズンのIDTについて

2023年シーズンのIdeal Time (IDT) は、2022年11月24 (金) 発表の「2024 Ideal Times Table (After TOKYO2020)」となります。

→[https://www.jara.or.jp/kyoka/current/IDT%202024\(AfterTOKYO2020\).pdf](https://www.jara.or.jp/kyoka/current/IDT%202024(AfterTOKYO2020).pdf)

以上